

患者さんへ

「化膿性膝関節炎及び人工膝関節置換術後感染症例に対する穿刺関節液における細菌学的検査についての検討」について

1. はじめに

臨床研究とはより良い診断や治療のために医学的なデータを得るさまざまな研究のことを言います。今回の研究は、診療記録・細菌学的検査等を用いて調査する研究です。

2. 研究について

【目的】本研究は、化膿性膝関節炎及び人工膝関節置換術後感染等の膝関節感染症における発生状況、細菌学的検査の状況を明らかにすることを目的とします。

【対象】2023年12月まで、当院に通院、入院された化膿性膝関節炎及び人工膝関節置換術後感染を発症された患者さん。

【方法】すでに診療目的で作成されたカルテ上の診療情報、細菌学的検査情報を用いて解析を行います。

【研究に用いる試料・情報の種類】

- ・研究対象者背景：生年月、性別、既往歴、合併症、治療歴等
- ・臨床検査：血液学的検査、血液生化学検査
- ・細菌学的検査（細菌培養、グラム染色）等
- ・診療情報の種類：手術歴、治療歴等

【研究予定期間】西暦2023年12月31日までの予定です。

【研究組織】大阪大学整形外科が主体となり研究を実施します。

【共同研究機関】JCHO星ヶ丘医療センター等

その他、ホームページをご参照ください。

3. プライバシーの保護

この研究で得られた情報を取りまとめるために、共同研究機関にあなたの情報を提供しますが、あなたを特定できる情報は記載しません。また、この研究結果は学会や医学雑誌などに発表されることがあります、個人が特定できないように配慮され、あなたの名前や住所などが明らかになるようなことはありません。集計された結果は国内外の学会や論文誌上で発表し、研究に用いられた情報は研究終了5年後に廃棄いたします。

4. 研究への参加について

この研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、遠慮なく責任医師にお伝えください。たとえお断りになっても今後の治療において不利益を受けることはありません。

5. 責任医師への連絡

この研究について、心配なことや、わからないことがあれば、いつでも遠慮なく責任医師に申し出てください。

患者さんのご希望があれば、この研究計画書及び研究方法に関する資料を入手または閲覧することができます。

担当診療科：姫路赤十字病院 整形外科

責任医師名：川島 邦彦

連絡先電話番号：_____

